



『こどたん mini(2026 年 8 月 22 日(土)開催)の様子』

知りたい・知ろう
地域のコト



ピックアップ情報



お気軽に
参加ください

学ぶ・広がる・つながる



より良い社会やまちづくりに
関心のある人たちが集まり、
学び合い、交流しながら、
市民活動のヒントや新たな
つながりを見つける場

▷第1回：11月14日(土) 13:30～16:00

ワタシたちの /
活動を支える資金づくりを考えよう

講師：森 玲子さん

(東京ボランティア・市民活動センター相談担当専門員)

参加費：500 円 (資料代)

※第1回の詳細・お申込みは

コチラ▶



予告

▷第2回：1月16日(土) 13:30～16:00

ひとも、活動も もっと活きる。
共感を広げ、仲間とつながる

講師：森 玲子さん (第1回と同じ)

参加費：500 円 (資料代)

➡詳細は HP 等で告知！

おしゃべり交流会
無料

よりみちカフェ

～市民活動の「今」をテーマに
ゆるっとおしゃべり

＝時間 10:00～11:30＝

▷第5回：11月24日(火)

好きなコトをカタチにしてみたら、、、
～食から広がるつながり、話して聞いて見つける小さな一歩～
ゲスト：菊池 奈々さん (ちがさき和食文化継承会)

▷第6回：12月1日(火)

地域の人々と多世代交流！

～楽しみながら活動を広げよう

ゲスト：中川 麻弓さん・八幡 絵里さん (ひろっぱ club)

▷第7回：1月12日(火)

ここが大変！台湾ママが語る

多文化子育て&まちの新しい可能性

ゲスト：佐藤育芝さん (茅ヶ崎市国際交流協会
国際交流子育てサークル)

※詳細・お申込みはコチラ▲



デジタルサポ
ート

市民活動 IT スキルアップ講座 4

予告

「Word でつくる！見やすい文書・チラシ」

▷開催日：12月6日(日) 13:30～16:30

▷講 師：関山 昭子さん(NPO 法人パソコンボランティア湘南)

▷参加費：500 円 (資料代)

【開催報告】



遊んで、つくって、
まちを発見！

8月22日(土)

10:00-15:30

参加団体 **15** 団体

約 **500** 名が遊びに来てくれました

EVENT

■夏休み初開催！「こどたん mini」～笑顔とワクワクがあふれた1日～

朝からお天気に恵まれた夏の日。初の夏休み期間中の開催となった今回は、「こんな酷暑で人は集まるかな～」と当日まで不安でしたが約 500 名もの市民の皆さまにご来場いただき、子どもたちの「やってみたい」を後押しする体験交流ひろばは一日中大きな活気に包まれました。

■ 15 団体が届ける「ちがさきとつながるワクワク体験」

地域で活動する 15 の団体が、想いを込めたモノづくりやワークショップを展開。「遊んで、つくって、まちを発見！」をテーマに、学校とは違う視点で新しい興味や得意を見つける入口となる、おもしろい空間が広がっていました。どのブースも夏休みの自由研究のヒントにつながるよう、体験後に子どもたちに認定証を渡したり、Q&A の時間を設けたりと体験だけで終わりにしない、次へのアクションにつなげるひと工夫が凝らされていました。子どもたちも「もっと知りたい！」「もっと聞いてみたい！」「もっとやりたい！」と、じっくり時間をかけて各ブースでの体験に取り組んでいました。

8 時半から団体の準備がスタート：仲間と声を掛け合い看板の位置を調整したり、小物を並べたり♪イベント準備ならではの醍醐味タイム

館内準備中



駐輪場準備中



こどたん mini～ドキドキ・わくわくの交流広場 いざ開幕！

新しい友達がたくさんできたよ♪

2 団体コラボ

午前



IAC キッズイベントグループ
/メキシコ紹介/飾り切り紙で
遊ぼう

子どもたちに大人気
バルーンアート



乳がんサポート湘南ちがさき
Akala/乳がん発見ラボ &
缶バッジ WS



ちがさき竹とんぼ教室
/大空へ作って飛ばそう

レモンでなぜ光るの？
大人も興味津々～



茅ヶ崎セフティコミュニティ
アマチュア無線クラブ/
レモン電池を作ろう

午後



DIY アドバイザー神奈川
茅ヶ崎支部/8の字風車を
作ろう



LALA+/科学であそぼう～
浮く？沈む？ものの密度実験
協力 横浜市立大学 谷本研究室



建築デザインクラブ/自然
エネルギーで飛ぶおもちゃ
作り



KEEP LEFT PROJECT
/KEEP LEFT プレートを作
ろう



茅ヶ崎市聴覚障害者協会 (上)
& 湘南しゅわ市場 (下)
/しゅわでお話しよう

入れ入れ入れ～

どれ使おうかな～想像力は無限大

WOW! 機材がホンモノ

踊りと生演奏で元気に

終日



ガールスカウト神奈川県第16団/環境輪投げでお菓子をゲット



認定NPO法人 湘南ふじさわシニアネット/木工と飛び出すぬりえ



湘南サドベリースクール/サドベリーまとあてや



湘南SHOW点/ラジオドラマに挑戦! ヒロシマのピアノを読もう!



盆踊りとサンバ演奏を体験してみよう

サポセン企画

きみの『やさしい』がだれかを『えがお』にする！
～親子でできる身近な社会貢献12個を紹介～

社会貢献は、特別な人だけが行うものではありません。
ルーレットを回して、身近な「まちや人の役に立つこと」を楽しく紹介する体験コーナー♪

- 「やってみたい」「調べてみたい」と思った社会貢献にシールを貼ってもらいました！ 結果はコチラ▶
- 「節電節水できてる」「ヘアドネーションするために髪を伸ばしてる」「これ知らない活動だね」等、親子で会話しながら貼ってくれる姿が印象的でした。



Let's Try!

お家に帰って「やってみたい」ことを14人の子供たちが「チャレンジカード」に書いてくれました。「ごみをしわけてする」、「手話をおぼえる」など小さな挑戦が、まちいっぱいになると嬉しいです♡



エコバック・マイボトル	42 個
食べ残さない	39 個
ごみの分別	38 個
節電節水	35 個
ビーチクリーン	32 個
モノドネーション	29 個
ヘアドネーション	28 個
フードドライブ	20 個
ヘルプマーク	19 個
フェアトレード	18 個
手話を知る	14 個
ブックサンタ	12 個

参加団体からの声

楽しかったこと、良かったこと、嬉しかったこと

- 子どもや保護者のかたとのコミュニケーションがたくさん持てた！
- 体験が好評で座席が足りなくなる盛況ぶり
- サンバ体験参加者から後日演奏の依頼があった😊
- 手話に夢中になってくれる子どもに出会えた♪
- 子どもたちの楽しげな様子や「ありがとう」の言葉、笑顔が嬉しかった 他

困ったこと、大変だったこと

- 参加人数が多くて物品が不足した
- 小学生向けに「戦争/平和」をテーマに新しい挑戦をしたが難しかった
- 次回は、左利き用のはさみを用意したい

今回、新たにチャレンジしたこと

- 親子に積極的に声掛けをして「ガリガリトンボ」に触れて、実際に動かす体験をしてもらった
- 異なる団体や大学研究室とのコラボ参加をした
- 男性や子どもにも乳がん触診体験を届けることができた
- 出来上がったプレートを自転車に装着し写真撮影

イベントがもっとよくなるアイデア

- 子どものアイデアを取り入れるのがよい
- 学びのパスポートやスタンプラリー(シール)などのツールを使って参加団体をつなげる工夫があるとよい
- 入場時に全体像を把握しやすくする工夫

●参考になるご意見は、今後の事業へ生かしていきたいと思います。

THANK YOU

こどたん mini を一緒につくってくださったみなさま、本当にありがとうございました。
駐車場の場所を提供してくださった AGC セイメイケミカル株式会社、酷暑の中来場者の安全をしっかりと見守ってくださった株式会社 K・B・S・システムの警備のみなさん、手話通訳者・要約筆記者のみなさんのご協力にも感謝です。



もっと知りたい！サポセンのこと

～市民活動応援プログラム～ 2026年7月～10月



開催報告

ユースボランティア茅ヶ崎 2026 <<茅ヶ崎市社会福祉協議会との共催>>

7月21日(火)から【STEP1】オリエンテーションで対面した受入団体で、【STEP2】ボランティア体験がスタートしました。みなさん期待を胸に新しい体験へと一歩を踏み出しました！その後、ふりかえりとして【STEP3】シェア de ボランティアを開催しましたので、以下に報告します。



ボランティア活動

体験期間 7月21日(火)～9月6日(日)

参加者は94名(中学生40名、高校生46名、大学生以上8名)

体験先は22団体・施設 ※約60カ所：詳細はHPにて紹介▶

分野は福祉、子ども支援、環境、地域安全、国際支援など多岐にわたり、2日以上での体験をしました。



■体験レポート■

- ・ボランティアを通して、人と関わることの楽しさとやりがいを知ることができた。
- ・誰かのために活動することの楽しさや大切さを学ぶことができた。私も地域に貢献する仕事をしたいと思うようになった。
- ・自分が伝えたいことを、相手に簡潔に分かりやすく伝えることの大変さを実感した。「わかった！」と言ってもらえた時に、達成感を感じた。
- ・物事を一人で抱え込まずに みんなで協力することの大切さを学んだ。

■受入先からの感想■

- ・子供たちや施設の利用者さんが、学生ボランティアと関わり、とても嬉しそうにしていた。また参加してほしい！
- ・年齢の違う人と関わりを持ってもらう良い機会となったと思う。
- ・ユースボランティアが居場所となっている参加者もいて、安心できる環境を作りたいと感じた。

■サポセン受入 報告■

今年は、6名が体験にきてくれました！リピーターで来てくれた学生もいたので、私たちも嬉しく思いました。

「こどたん mini」では、2名がサポセン企画で活躍してくれました。

(P2-3 参照)

“自分は接客に向いているかも?!”と、新たな発見があったようです！

参加してよかったという感想が寄せられました。



シェア de ボランティア

開催日 8月7日(金) 14:00～16:00

参加者8名 受入先4団体 会場：ちがさきサポセン

体験を終えた仲間たちが、ふりかえりを共有し交流する場！

アイスブレイク

「自己紹介×クイズ」

グループワーク

「#良かった #大変だった
#気づいたことは？」

個人ワーク

「体験前に知っていたことは？」



にぎやかな
雰囲気でお菓子
Get!



(チャリティ
ショップで)助け
合いの循環を
知れた!



保育園で流行っ
ていることを
知っていた



ユースの先輩司会者!



◀開催の様子は
コチラ

本事業に関わってくださった皆さまに、心より感謝申し上げます。今後もユースボランティアを通してより多くの出会いや挑戦の機会が広がっていくよう、取り組んでまいります。



◆日時：2026年10月1日(木) 6限目(13:25～14:10)

◆場所：鶴嶺高校体育館

◆対象：1年生 約380名

◆探究授業内容：「地域理解」

神奈川県立鶴嶺高校の1年生を対象に「ボランティア塾」を開催しました。

最初に卒業生の菊池モアナさんのお話でした。モアナさんはボランティア塾の受講をきっかけに、災害ボランティアに参加し、留学を経てタンザニアで起業もされました。「自分の人生の舵を握ろう」というメッセージを伝えました。次に地域で中学生の学習支援の活動をしている「特定非営利活動法人こども応援丸」の内藤さんから、巡ってきた機会を受け止め活動につなげた経験を伺いました。自分で考えて一歩踏み出す人もいれば、思いがけないきっかけで動き出す人もいます。きっかけも行動の仕方も人それぞれです。最後にサポセンからボランティアは「ちょっとやってみる」ことから始められるので、「できることからやってみよう!」と呼びかけました。

生徒からは「ボランティアについて学べてよかった」「興味が湧いた」「自分も何かに挑戦してみたい」などの声が寄せられました。



よりみちカフェ



△詳細は
コチラ

第3回

日時：2026年9月8日(火) 10:00～11:30

ゲスト：中川 桂子さん、船津 幸子さん

他メンバー4名(雀の会/松林公民館サークル)

テーマ：地域に居場所があるっていいね!

～麻雀して、笑って、おしゃべりして

参加者：7名

カフェが始まる前から参加者の方とおしゃべりが弾み、温かな雰囲気スタート♪アイスブレイクの趣味の話題で一気に和やかになりました。

「雀の会」は2002年、女性4人で始まり現在13名で和気あいあいと活動中です。麻雀だけでなくおしゃべりや笑いが絶えず、頭も使うので認知症予防にもなり、「毎週これだけは行きたくてたまらい」というほど居心地がよい居場所になっています。また松林公民館とのつながりから講座が生まれた話も紹介いただき、「地域とどうつながるか」について話が広がり、経験豊富なみなさんからは、背中をそっと押してくれるような前向きなメッセージがたくさんありました。

参加者からは、「何気ないおしゃべりがヒントにな

り悩み解消につながった」「おしゃべりが楽しかった」などの声が寄せられました。終わった後、名残り惜しそうにおしゃべりが続いている様子が印象的でした。



第4回

日時：2026年10月20日(火) 10:00～11:30

ゲスト：藤池 香澄さん、信濃 小百合さん、

高山美也子さん(未来を考える市民の会)

テーマ：なんとなく足が向きにくい『ギカイ』に

わたしたちが通うわけ

参加者：14名

最初はゲストのみなさんのお話。「未来を考える市民の会」は2018年から茅ヶ崎市議会の傍聴ツアーを続けています。議会で何が話し合われているのかを知ってもらうため、議題をわかりやすくまとめた資料を用意するなど、初めての人でも参加しやすい工夫をされています。メンバーが活動を始めたきっかけもそれぞれでいろいろな一歩の踏み出し方があるのだと感じました。

今回の参加者も、ゲストの活動に興味を持って来た方、実際に議会傍聴の経験のある方など、関心のきっかけはさまざま。フリートークでは議会の傍聴について感じていることや疑問、市民の声の届け方についてなどが話題となり、会話が弾みました。

普段はなかなか話す機会がないテーマも、関心を持つ人同士で語り合うことで、新たな気づきやつながりが生まれる時間となりました。



サポセン!

無料

ITお悩み解決!相談会

今年5月から、NPO や地域で活動する非営利団体を対象に、IT ツールの活用や運営・業務改善に関する相談会を月2回開催しています。ツールの使い方やトラブルへの対応のほか、サポセン主催のIT 講座を受講した方へのフォローアップも行っています。これまでに延べ約20名が利用し、継続して相談に訪れる方も増えています。



「スマホにある写真を
団体のみんなで共有したい」

<相談事例>



「Word 文章の表示が
思ったようにいかない、おかしい」

「ドキュメント (Word/Excel) を
団体に共有したい」

「ChatGPT など (生成型 AI) に
ついて知りたい」

「見栄えのいいチラシを作りたい」



「イベントの申込みやアンケートを
効率的にやりたい」

「パソコンソフトの基本的な操作や
用語を教えてほしい」

「Instagram にあげる動画を
編集したい」

「IT スキルアップ講座で
やったことをもっと詳しく」

**一緒に解決策を
見つけていきます!**

「他の人が作った文書を開くと
レイアウトが崩れてしまった」

相談者からの声

- ・悩みが解消し、前に進めるようになった
- ・いくつかの解決方法を提案してもらえたので、自分にもできそうやってみたいと思う
- ・小さなことでも話を聞いてもらえてうれしかった

AI を活用して、こんなイラスト
も手軽に作れます。
まずはご相談ください。(担当:S)



**こんなことでも相談していいのかな…? と思っている方!!
お気軽に相談ください!**

- ◆開催日時: 月2回 (第1・3火曜日) ①13:30~14:30 ②15:00~16:00 (各回2団体まで)
- ◆申込み: 開催日の3日前 (前週の土曜日) まで/予約優先。相談内容をお知らせください。
- ◆対象者: サポセン市民活動団体データベース登録団体、これから市民活動を始めようと考えている個人やグループ、その他にも自治会や地縁団体等でボランティアな活動をしている方、福祉施設等で実務担当の方など



▲予約は
コチラ



茅ヶ崎で活躍中の市民活動団体を追っかけレポート！

さぼちゃんが行く！



団体 HP ▲

特定非営利活動法人 こども応援丸

茅ヶ崎市内の各中学校と連携し、中学生の学習支援を行っています。高校生からシニア世代のボランティアが参加し、勉強を通して子どもたちの自信と生きる力を育み、地域全体で子どもたちの成長を応援しています。（設立 2017 年 5 月、正会員 15 名、賛助会員 3 名、ボランティア約 190 名）



《小和田公民館にて、代表の森さんにお話を伺いました》

「子どもたちのために何かやりたい」という想い

PTA 活動を通じて出会った森さんと前代表の津田さん。子ども食堂や学習支援など、子どもたちのためにできることを考えていた時、様々な NPO 団体の活動報告に触れる機会がありました。そこで認定 NPO 法人キッズドアの活動報告を聞き、「自分たちの規模で無理なくできることから始めよう」と学習支援に踏み出しました。

「学校の協力がなければ子どもたちを集めることは難しい」と考え、PTA での繋がりを生かし、中学校にチラシ配布やポスター掲示などをお願いしたものの、実績がないこともあり断られてしまいました。それでも諦めず、学校とのつながりを模索していた時、活動について聞いていた西浜中学校の校長先生から「夏休み勉強会」へのボランティア派遣の依頼を受けました。知り合いに声をかけ、希望通りの人数を派遣できましたが、夏休みのたった 3 日だけでは効果は低いと考え、2016 年 11 月から学校に代わり公民館(南湖)で学習会を開催することにしました。これが、現在の活動へと繋がる第一歩となりました。

森さんは当時ことを「熱意とパワーのおかげで奇跡に巡りあえた」と振り返っていました。

学習会は当初、夏休み勉強会の参加者に限定していましたが、強制力がなくなったことや学習会自体に「勉強ができない子が行く場所」というレッテルが貼られてしまったことなどもあり、雰囲気は暗く、参加者は次第に減ってしまいました。その状況に危機感を覚え、翌年から全校生徒を対象に切り替えたところ、参加者が増え学習会の雰囲気も変わりました。そして、今も明るく賑やかに開催されています。

小和田公民館での
学習支援の様子▶



市内全中学校への挑戦

西浜中学校から他の学校へと活動の場を広げることには苦労もありましたが、学校と連携できたことで参加者を集めることには困らなかったそうです。

学習会が始まる前には、茅ヶ崎市協働推進事業の存在を知り、活動を広げるチャンスだと考えました。

提案書の作成に苦労しましたが 2017 年 1 月に採択、同年 4 月から開始。5 月には法人化をしました。協働推進事業終了後の 2019 年からは、学校教育指導課の委託事業として活動していましたが、途中からコロナの影響で対面での開催ができず、委託事業として活動できたのは 3 年のうち 1 年となってしまいました。それでもコロナ禍はオンラインで開催し、2021 年 4 月から対面での学習会を再開、その後次々と広がり、10 月現在、9 校の中学校を対象に開催されています。

学習会の最後には全員で
やったことのふりかえり▶



学習を通じた地域交流の場

学習支援ではありませんが、「勉強を通して子どもと地域の大人が交流できる場」であることを大切にしています。塾や学校とは違い、自由にできるけど遊ぶだけの場所でもない、自分でバランスを取りながら過ごせる環境を作っています。そのため、ボランティアさんにもマニュアルは用意せず、それぞれの関わり方を尊重しています。

香川公民館での学習会は、地域の大人たちが運営を担い、地域の子どもの学習を支えています。こうした地域住民主体の運営は、学習会の 1 つの理想形だと話していました。

また森さんは、「子どもたちやボランティアの方々の楽しそうに取り組む姿を見てみると、この場をなくしてはいけない、長く続けていきたい。」とも語ってくれました。長年関わっているボランティアの方も「この時間が好きだからやっています」と話してくださり、この場が子どもと大人が楽しく交流できる大切な時間になっていると感じました。

編集後記

「勉強を教えられるか」よりも「子どもの成長に関わりたい・地域に貢献したい」という気持ちを持った方にぜひ参加してもらいたいと話していました。「学習支援」と言われると身構えてしまいますが、話し相手になる、分からないことを一緒に考える、それだけでも子どもたちにとっては違うとのこと。私も参加してみようと思いました！
(S.I.)

お知らせ



市民活動げんき基金

地域の課題解決や公益的な活動に取り組む市民活動団体を応援する茅ヶ崎市の補助金制度。人やまちが「げんき」になる事業企画を募集します。▶▶

◆ 募集期間：11月9日(月)～12月21日(月)

◆ 補助区分/対象事業：

スタート支援 /団体の自立を促進し、活動を軌道にのせるための事業

ステップアップ支援 /これまでの活動の拡充を図る事業または次の一步として新たに行う事業

◆ 問合せ：市民自治推進課 協働推進担当

TEL 0467-81-7126 FAX 0467-87-8118

伝わる！企画書作成相談会 @ちがさきサポセン

11/25(水)、26(木)、12/2(水)、3(木)

*上記以外でも対応できる場合あり。

お気軽にお問合せください。お申込はコチラ▶▶



市民活動パネル展

市民のチカラで伝える・変える・つなげる未来

★展示期間：12月7日(月)～18日(金)

★展示場所：茅ヶ崎市役所1階「市民ふれあいプラザ」

いろいろな分野の団体の活動の様子や近日開催されるイベント、メンバー募集など、伝えたい情報がパネルに盛り込まれています。

工夫を凝らしたオリジナルパネルが誰かの一步の後押しになれば嬉しいです。是非足を運んでください！



サポセンのSNS

@chigasakisapocen

「茅ヶ崎サポセン」

★Facebook グループ「ちがさき市民応援団」

(公益活動をする人たちの交流の場、投稿&シェア歓迎)

「ちがさき市民活動サポートセンター」



今後の予定

(主催イベント、その他)

11月14日(土)	13:30～16:00	まち活 meetup Vol.1
11月24日(火)	10:00～11:30	よりみちカフェ⑤
12月1日(火)	10:00～11:30	よりみちカフェ⑥
12月3日(木)	9:30～11:00	ちがさき健康づくり講座
12月6日(日)	13:30～16:30	ITスキルアップ講座4
1月12日(火)	10:00～11:30	よりみちカフェ⑦
1月16日(土)	13:30～16:00	まち活 meetup Vol.2

お願い

最新情報はホームページにてご確認ください。

主催イベント開催等のため**フリースペースのご利用を制限させていただく場合があります。**

ご理解ご協力のほど、お願いいたします。

IT相談開催日(11月～1月) ※予約制※

【サポセン主催】

ITお悩み解決！相談会

第1・3火曜日

①13:30～14:30

②15:00～16:00

11月	3日	17日
12月	1日	15日
1月	5日	19日

※予約は、開催日の3日

前まで受付。

空きがあれば

当日でもOK！



【パソボラ湘南主催】

IT支援

第2・4月曜日

①13:00～14:00

②14:00～15:00

③15:00～16:00

11月	9日	23日
12月	14日	
1月	11日	25日

※担当：杉岡さん(16時以降、電話で申込)

090-9543-0070

詳細はコチラ▶▶



広報ちがさき「市民の活動だより」

毎月1日発行の「広報ちがさき/市民の活動だより」コーナーで市民活動団体を紹介しています。

▷12月号：LALA+(ララプラス)女性の健康と子育てサポート

紙面の都合上、掲載が延期される場合があります。

ちがさき市民活動サポートセンター

(開館時間：9:30～21:30/休館日：毎月第3水曜日、年末年始 12月27日午後～1月3日)

〒253-0041 茅ヶ崎市茅ヶ崎3-2-7

TEL/FAX：0467-88-7546 Eメール：s-center@sapocen.net

URL：https://sapocen.net/

ちがさきサポセン

<駐車場14台・障がい者用駐車場1台・駐輪場あり>

【編集・発行】認定特定非営利活動法人 NPO サポートちがさき
(指定管理期間：2026年4月1日～2031年3月31日)



サポセンキャラクター
「さぽちゃん」

サポセン HP